

情報セキュリティ方針

当社の主要事業である組込み機器・システム向け S/W 受託開発事業を継続・維持・発展させるためには、当社における情報セキュリティ維持について、お客様に信頼頂ける状態を継続することが必須要件となる。このため、当社が運営する事業で取り扱う情報（文書・データ）やコンピュータ及びネットワークなどの情報システム（以下、これらを総称して「情報資産」という）に対して適切な管理施策を実施し、これらの改竄・漏洩・紛失・盗難・破壊・不正使用から保護しなくてはならない。

お客様との関係において、情報セキュリティに係る事件が発生した場合の営業機会の損失は甚だしいものになることは想像に難くない。当社は、お客様の満足度を向上させるためにも、「セキュア」なブランドイメージを構築しなければならない。そのために、当社は情報資産を経営上の重要な資産とみなし、その保護・管理を徹底する。

当社は、情報資産を保護する「情報セキュリティマネジメント」を実施するために、『情報セキュリティマニュアル』を策定する。情報セキュリティマニュアルは、当社の情報資産が、故意や偶然という区別に関係なく、改竄・漏洩・紛失・盗難・破壊・不正使用から保護されるような管理施策をまとめた文書である。そこに記された諸般の管理施策に定められた当社の情報セキュリティマネジメントに対する基本姿勢は下記の通りである。

1. 情報資産に対して適切な安全対策を実施し、お客様との信頼関係を強化する。
2. 情報セキュリティ対策の実践と法令準拠を通して企業倫理を向上し、企業としての社会的責任を果たしていく。
3. 前二項に挙げられた当社の戦略的な方向性と一致した情報セキュリティ目的を達成するため、会社の業務プロセスと整合した情報セキュリティマネジメントシステムを導入する。
4. 当社の情報セキュリティマネジメントシステムでは、情報セキュリティ対策実現のための要求事項を満たすシステムの確立を図ると共に、その適合度を継続的に改善していく。

当社の情報資産を利用する者は、情報セキュリティの重要性を十分に認知し、この情報セキュリティマニュアルに記載された全ての管理施策を遵守しなければならない。

以上

附 則

1. 本方針は、2022年1月1日から改訂実施する。